

6

稲荷神社とラベンダー

エリアマップ⑨⑩

相鉄線上星川駅の西、川島町の住宅街に木々の緑に囲まれた不思議な一角があります。ここは古くから地元の人々の手で大事に守られてきた稲荷神社で、無数の鳥居と狐の石像が訪れる人を迎えてくれます。



祠に向かってまっすぐのびる参道には木造の朱塗りの鳥居が7つと立派な石造の鳥居が1つがあります。それぞれの鳥居は大きさもバラバラでミステリアスな雰囲気を高めています。

また、この神社の北西にはかつて茅を育てていた畑「茅場」^{かやば}の跡が広がっています。



語りべ：奥津 憲聖さん



6

稲荷神社とラベンダー

暑さに負けず私たちは歩き続けました。そして、途中の道端で見たラベンダーからいい匂いがしました。まるで笑いながら私たちを見ているようでした。すごくいい香りだったので、私はつい立ち止まって近づきました。日本では北海道の富良野地方のラベンダー畑が世界的にも知られ、すごく有名ですが、まさか横浜にもラベンダーがあるとは知らなかったです。だからここで見られて本当にラッキーだと思いました。

その日はちょうどあじさいの時期だったので、ラベンダーのほかに、青・紫・ピンク・黄色の花がいっぱい咲いていました。私たちのまち歩きも鮮やかになった気がしました。



7

保土ヶ谷の秘境～陣ヶ下溪谷公園～

じん が した けい ごく

エリアマップ⑩

地名に歴史あり

「陣ヶ下」は、源頼朝の家臣である和田義盛がこの近辺に狩り
のための陣を張ったことが由来といわれています。



手つかずの自然が残っている

この公園はなるべく自然に手を加えずに保存しているため、
生い茂る木々、さまざまな草花、鳥のさえずりや虫の声など自
然の宝庫になっています。木漏れ日が差し込み太古を感じる森、
涼しげな水の音と流れ。まさに保土ヶ谷の秘境です。



ほどがや語りべ集



近代水道と里山のあるエリア

語りべ：松本 悦子さん

7

保土ヶ谷の秘境～陣ヶ下溪谷公園～ じん が した けい こく

へんせん 森の変遷

陣ヶ下溪谷公園は15haの深い森の一部2.8haに設けられています。植物は1,000種を超える緑豊かな森です。



緑豊かな陣ヶ下の森（南口広場から）

森の大半はコナラ林でした。60年ほど前から林業離れで手入がされず、ミズキやヤマザクラが混じり、ササが茂っています。



手入れをしたコナラ林



人の手が入らなくなった林

森の恵み

森は変わりましたが、豊かな緑は人々や森の生物に多くの恵みを与えています。

園路は頭上を緑の天井が覆い、森林浴効果をもたらすと言われるフィトンチッドが漂う、快適な環境で散策ができます。

緑の天井



語りべ：角南 義治さん

7

保土ヶ谷の秘境～陣ヶ下溪谷公園～

四季折々の花

春は森中を花が飾ります。ヤマザクラを始め珍しいウワミズザクラも咲きます。タチツボスミレの群落が目を惹きます。希少な植物にも出会うことができます



ウワミズザクラ



タチツボスミレ



キンラン



フデリンドウ



タニギキョウ



アカショウマ



ヤマホトトギス



ツリフネソウ

多くの生物が棲息

小鳥は40種ほどの飛来が観測されています。爬虫類はマムシなど6種がいます。昆虫は600種を超えます。溪流はゲンジボタルの棲家です。保全のため、水路への立入は避けましょう。



7

保土ヶ谷の秘境～陣ヶ下溪谷公園～ じん が した けい こく

夏はホタルの飛び交う様子が楽しめる公園ですが、最近は、水路や河原を踏み荒らしたり、動植物を採取したりする人が増え、ホタルが減少しています。

公園内のルール（ゴミは持ち帰る、犬は離さないなど）を守り、貴重な自然を楽しみながら環境保護をきちんとしていきましょう。



溪谷内は自然の地形のため、水路内や階段は滑りやすいので注意しましょう。また、降雨の時は増水して危険なので立ち入りは禁止です。

語りべ：松本 悦子さん

8

絶滅が心配される カザグルマ

エリアマップ⑫

カザグルマは、シーボルトがヨーロッパに伝え、クレマチスの原種になりました。

絶滅の恐れがあるので、保全を図るために、環境省や県は植物レッドデータに登録しています。



直径は約18cm

キンポウゲ科の木性ツル植物で、灌木やササの上部で花を付けます。

葉は枯れても、ツルは枯れず、翌年花を付けます。

花のない時期には見分けが付き、除草されてしまうので、消滅の原因になります。



カザグルマの花

てのひら

花の直径は掌ほどの大きさです。

白い花弁のような部分は葉の変形した苞で、先の形は剣先型ほうや丸かったり、尖っていたり、6～8枚と変化があります。

紫の部分が花です。



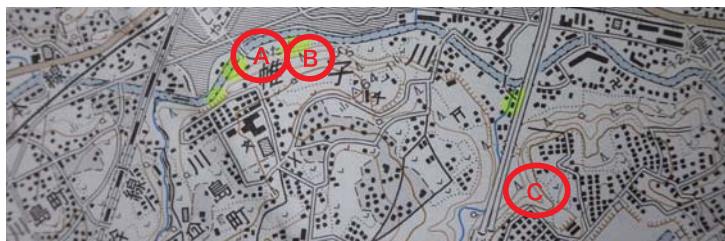
灌木の枝で咲く



8

絶滅が心配される カザグルマ

カザグルマの自生地は帷子川河畔北向き斜面の3ヶ所です。



自生地の地形図

○ 自生地

A：学校橋付近

駐輪場の柵に沿う狭い市有地とこれに続く斜面全域に点在し、斜面に僅かな湧き水があります。



駐輪場の柵越に咲く

B：田圃

“ほ도가や☆元気村”に沿う山の裾にあります。



環状2号線の谷間に咲く

C：環状2号線脇

森の北の端に市有地があり、一帯に多く生育しています。

開発と環境変化

帷子川の付け替え、環状2号線の建設、住宅建築などで自生地は大きく減りました。



9

環境にやさしい野菜づくり～露地野菜～

保土ケ谷区、旭区の一部に混在する川島町で、環境にやさしい野菜づくり、露地野菜に取り組む三村さんに出会いました。

まちづくり事業の様々なイベントにも参加され、野菜がつなぐ街おこしは、素晴らしい人との出会いの場となっています。

三村 守さん
三村守農園
(なないろ畑)



広いお庭に放し飼いの烏骨鶏。昔ながらの柿、王禅寺柿、ル・バーブ、ぶどう、蜂蜜等

三村 薫さん
三村薫農園

トマトの桃太郎サニーは抜群。
品評会で小松菜が最優秀賞に



三村 孝治さん
三村孝治農園



ハウス栽培も手がけいつも野菜の種類は豊富なので人気。ひき売り販売もしています。

様々な地域イベントに参加され、会場での人気者です。「まちなか農家さんの「ほどがや朝市」、「朝市街道」、「宿場朝市ごうどいち」等に出店されています。

語りべ：渡邊 廣子さん



小松菜はデリケートな野菜なので、傷みやすく鮮度が落ちやすいです。生産者と消費者が近い横浜に正に適した野菜なので、保土ヶ谷区内の生産量も年々増えています。

小松菜の松前漬け風おひたし

小松菜 1/2束 するめ・切り昆布 適量 ニンジン 1/4本
 A (だし汁 1/2カップ 酢 大1/2 しょう油 大2 みりん 大1)
 一味唐辛子 適量

- ①小松菜は4～5cmに切り、ニンジンは細切りにする。
- ②耐熱の器にAの漬け汁を入れ、小松菜の軸の部分・ニンジン・切り昆布をざっくり混ぜ、ラップをしてレンジで加熱する。(レンジで4分くらい・・・汁が熱くなれば更に1分ほど加熱する)
- ③②に小松菜の葉の部分を加えて、しんなりするまで混ぜる。半日ほどおけば出来上がり。お好みで一味唐辛子をふる。

小松菜とまぐろの油漬けの炒めもの

小松菜 1本 まぐろの油漬け缶 1缶 しょう油・油 各少々

- ①ざく切りにした小松菜を油でサッと炒め、そこへまぐろの油漬け缶を入れ、さらに炒める。
- ②しょう油を少々ふりかけ、全体に味をなじませる。

小松菜とワカメの和えもの

小松菜 1/2束 ワカメ・ちりめんじゃこ 適量
 A (酢 大1～2 塩 小1/2 しょう油 小1 酒 大1 みりん 大1)

- ①小松菜は塩ゆでして、ざく切りにする。
- ②ワカメはさっと水洗いする。
- ③ちりめんじゃこは軽く湯通ししておく。
- ④水気を切った①②③をAで和える。

